

自己評価報告書

平成23年4月28日現在

機関番号：20101

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20592630

研究課題名（和文） コーチングを応用したマルトリートメント予防子育て支援プログラムと評価に関する研究

研究課題名（英文） Development and evaluation of program for support mother & child care - The program based on coaching skills to prevent maltreatment -

研究代表者 松原 三智子 (MATSUBARA MICHIKO)

札幌医科大学・保健医療学部・講師

研究者番号：20304115

研究分野：医歯薬学

科研費の分科・細目：看護学・ 地域・老年看護学

キーワード：子育て支援、コーチング、プログラム開発、マルトリートメント予防、評価

1. 研究計画の概要

本研究の目的は、(1) 地域で子育てしているマルトリートメント（不適切な関わり）の母親を早期に発見するツールを作成することと、(2) コーチングを応用した子育て支援プログラムと評価方法を開発することである。

2. 研究の進捗状況

(1) アセスメントツールの作成について

子どもの虐待防止活動に携わっている保健・医療・福祉・法律関係の専門職に対して、「親のマルトリートメント（不適切な関わり）」について明らかにするために、30～90分の個別インタビューを実施した。その結果、親のマルトリートメントは、母子関係、母親の特性、夫婦や家族関係、セルフケア能力の4つの側面に分けられた。母子関係では【行過ぎた関わり】【発達に合わない関わり】【希薄な関わり】【子どもの存在の軽視】が抽出された。母親の特性では身体的特性として、【病気や知的な問題がある】、心理的特性として【感情や気持ちの起伏が激しい】【自信を喪失している】等が、行動的特性としては、【常識・一貫性・柔軟性に欠ける】が、社会的特性として、【人との交流が希薄である】等が抽出された。また、夫婦や家族関係では【複雑な家族の課題】と、セルフケア能力では【生活維持力の課題】【ヘルスキアや育児の脆弱性】が抽出された。

(2) コーチングを応用した子育て支援プログラムの開発について

既存のオーストラリアの子育てプログラム、母親から口コミで全国に広がっている子育てコーチングセミナーに参加して、母親のニーズに合ったプログラム内容を抽出した。その結果、子育て支援プログラムに必要な内容は、「子どもの問題行動への対処」「子どもの発達を促す関わり方」「自分（母親）と相手（子ども）を区別する」「母親のニーズを明確にする」等であった。母親は子育てするうえで、「自己負担感・孤立感」をもっており、これらを回避するためには、「課題を共通認識する」「ありのままのお互いを受け入れる」ことが、継続参加していくうえで必要な強化要因になっていた。また、プログラムを実施する過程においては、「傾聴」「承認」というコーチングのスキルが、母親の子育てに向き合うために有効に働いていた。

3. 現在までの達成度

(1) アセスメントツールの作成について

③やや遅れている。

(理由)

24名の対象にインタビューしたことで、マルトリートメントの要素をほぼ抽出することができ、マルトリートメントの範囲や種類については後述した著書の中に記述した。しかし、ツールの原案を作成するうえでは、抽出されたカテゴリーだけではなく、マルトリートメントの代表的な具体例を示す必要があり、多数の例の中から精選する必要があるために作業行程が遅れている。

(2) コーチングを応用した子育て支援プログラムの開発について

②おおむね順調に進展している。

(理由)

他の子育て支援のプログラムを参考にしながら、コーチングを応用したプログラムを作成中であり、今年度はそのプログラムを踏まえて介入・評価を行う予定で、介入場所との調整も終えている。

4. 今後の研究の推進方策

(1) アセスメントツールの作成について

今年度は、マルトリートメントのアセスメントツールを作成して検証する作業を実施する予定である。

(2) コーチングを応用した子育て支援プログラムの開発について

これまでの研究成果を踏まえて、子育て支援プログラムを作成して介入と評価を行う予定である。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 0 件)

[学会発表] (計 2 件)

①松原三智子, 和泉比佐子, 岡本玲子
福祉・医療分野の専門職がとらえた親のマルトリートメント (不適切な関わり), プログラム・抄録集 p 185, 日本子ども虐待防止学会 第 16 回学術集会くまもと大会, 熊本, 2010. 11. 28

②松原三智子, 和泉比佐子, 岡本玲子
福祉分野の専門職がとらえた親のマルトリートメント (不適切な関わり), 日本公衆衛生雑誌 56(10) p 211, 第 68 回日本公衆衛生学会, 奈良, 2009. 10. 23

[図書] (計 1 件)

①松原三智子編著, 真興交易医書出版部, 養育支援に役立つコーチングサポート 子どもの虐待を防ぐマルトリートメントの発見, 2009, 9-26, 27-40, 129-133, 206-214, 220-226

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況 (計 0 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

[その他]

特記事項なし